

2012年(平成24年)6月2日(土曜日)

飛 騨

複業の現場 経営者が視察

建設業関係者 高山で研修会



本業の建設とともに農業や林業、福祉サービスなど「複業」に取り組む全国の業者でつくる「建設トップランナー倶楽部」の研修会が一日、高山市上宝町などであり、集まった経営者約四十人が「複業」の現場を視察をした。

同倶楽部は年に一度研修会を開いており、県内での実施は初めて。上宝町では、和仁建設が営む和仁農園を視察。和仁松男社長(左)の説明を聞きながら田や畑、雪を活用した冷房装置などを見学した。昼食には農園の米や野菜、地元で採れた山菜などを使った料理を味わった。

宮崎県日向市から参加した内山雅仁さん(四巴)は「少ない投資でいいものを作る方法を研究して参考になった」と話していた。

その後、一行は高山市清見町に移動し、た

かやま林業・建設業協同組合が手掛ける雨が降っても荒れにくい山道作りなどの現場を見て回った。

(井本拓志)